

【河合塾コスモ 公開講座】

不登校・中退からの進路探し

— 経験者と考える —

「私が感じたハンディ・進学・就職・社会」

不登校や中退経験をもつ若者と30年以上にわたって過ごしてきた河合塾コスモでは、『学校へ行きたくない私から学校に行きたくない君へ～ハンディがレアリティに変わる未来へ～』をテーマとするNPO法人不登校新聞社主催「不登校生動画選手権」に協賛しています。不登校の悩みをもつ方々の心が、少しでも楽になる機会となることを願っています。

一方、現在進路探しの渦中にあるコスモ生との会話の中で、「いやハンディはハンディでしょう。このハンディは一生続く」という議論もありました。

そこで今回の公開講座では、克服のストーリーを語る前に、そもそも何をハンディと感じるのか、またどのように対処しうるのかなどについて進学・就職・社会の面から率直に考えてみたいと思います。

ゲストとして長く進路を模索し続けてきたコスモ卒業生、多くの不登校問題を取材されてきた不登校新聞社石井しこうさんをお迎えします。

テーマ

不登校・中退を経て感じた進学・就職・社会的なハンディについての経験談とディスカッション。
現在の生活について。

ゲスト①：河合塾コスモOB (社会人大学生29歳)

小学3年から中学にかけて不登校となり、フリースクールを経て高卒認定を取得した後19歳でコスモへ入塾。地方理系大学へ進学するもやりたいこととマッチせず中退。その後アルバイト⇒職業訓練校を経てシステムエンジニアとして就職。現在は仕事の傍ら、社会人学生として夜間大学で学んでいる。

ゲスト②：河合塾コスモOG (私立大看護学部生25歳)

高校1年時に不登校となり退学。通信制高校を卒業後コスモへ。焦りや体調不安から長引く停滞感を打破するために半年間の海外語学留学へ。帰国後の受験勉強も身が入らなかったが、何とか私立大看護学部へ進学。様々な不安や困難を経て、現在は就職も内定。卒業に備えている。

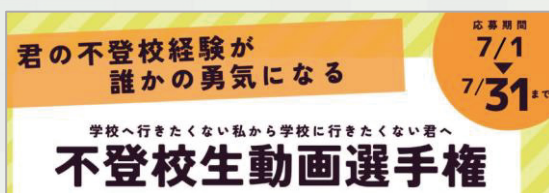
ゲスト③：NPO法人不登校新聞社 石井しこうさん

中学時に不登校経験をもち、19歳から不登校新聞の創刊以来、編集・発行に携わる。

「不登校生動画選手権」開催への思い、豊富な取材を通じた不登校・中退経験をもつ若者が感じるハンディについてお話をいただきます。



進行：林 哲也（河合塾コスモフェロー・公認心理師）



河合塾コスモ協賛

7月16日（日）13:30～15:00

会場：河合塾コスモ東京校+オンライン配信（Zoom）

- 生徒/保護者/学校関係者 そのほかどなたでもご参加いただけます。
- ZoomミーティングのURLは 7/15（土）16:00頃に河合塾からのメールでお知らせいたします。それ以降のお申し込みの方には当日までにお知らせします。

お申し込み

ご希望の参加方法をクリックしてください

※会場参加は7月15日（土）まで、Zoom参加は7月14日（金）15:00までにお申し込みください。

会場参加

Zoom
参加

【お問い合わせ：河合塾コスモ東京校】
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-14-7
☎ 0120-800-694
FAX 03-5331-7582
E-mail: cosmo@kawaijuku.jp